

2002 . 9

白石区民のページ page

白石区インターネットホームページ
<http://www.city.sapporo.jp/shiroishi/>
白石区民公式サイト「shiroishi.org」
<http://www.shiroishi.org/>

「どんな人が我が家に来るのかと、それはもうドキドキものでした」。初めて外国人を迎えた当時の心境を稲垣さん夫妻はそう振り返った。この時訪れたのはスウェーデンの男子大学生である。六週間滞在したが、日本食が好きで何でも食べてくれたという。「案ずるより生むが易しでした」と夫妻は笑う。

滞在中に掛かる経費をほぼ全額負担することもある。稲垣さん夫妻がこの活動を始めるきっかけになったのが、障害のある長男の子育て体験だった。「周囲の人たちにぜひぶん助けられました。そのお返しに何かしたかったんです」と話す。夫妻とも仕事をしながらの活動だが、元来家に人を招くのが大好きで、外国人との交流に関心の高かった静子さんの希望もそれを後押しした。子供たちが独立し、空いた部屋を伝えるようになったことも幸いした。

稲垣さんは、活動に際し常に心掛けていることがあるという。「ゲスト（滞在者）には、私たちの生活に溶け込ん



今月の人

家族といることの良さとはいま
た違う良さがあるんです。

ホームステイ活動を続けて八年

稲垣 いながき 昌治さん まさはる (五六)

静子さん しずこ (五六)
(北郷在住)

でいただきつつ、お互いの人格を尊重し合う」というもの。これが、肩ひじを張らず長く楽しく続ける秘けつだそうだ。「また日本にきたい」というゲストの声も励みになっていく。帰国後に手紙が届いたり、再来日して「会いたい」と電話が来たりすることもあり、二人を喜ばせる。言葉や習慣の違いについても、「心の中に国境がないことをいつも教えられます」と口をそろえた。「家族といることの良さはまた違う良さがある」と、ホームステイにすっかり魅せられた稲垣さん夫妻。そんな二人が心待ちにしている次のゲストは、アメリカのコロラド州から今月訪れる予定だ。

編集 白石区役所総務企画課広聴係
☎003 8612
札幌市白石区本郷通3丁目北1
☎861 - 2400 内線224
FAX860 - 5236